

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/09/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	31.86	0.07
JPY/THB	0.2158	0.0006
USD/JPY	147.64	-0.08
EUR/THB	37.64	0.12
EUR/USD	1.1815	0.0012
USD/CNH	7.113	-0.002
SGD/THB	24.82	0.03
AUD/THB	21.02	0.04
USD/INR	88.76	0.44
USD Index	97.26	-0.08

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.165	0.019
10Y (THB)	1.348	0.030
5Y (USD)	3.668	-0.033
10Y (USD)	4.106	-0.041

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,784.2	39.4
WTI (Oil)	63.41	0.77
Copper	9,974.5	2.0

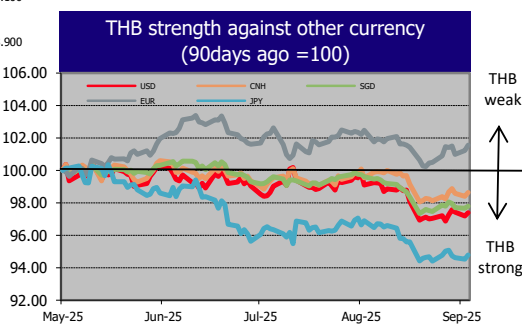
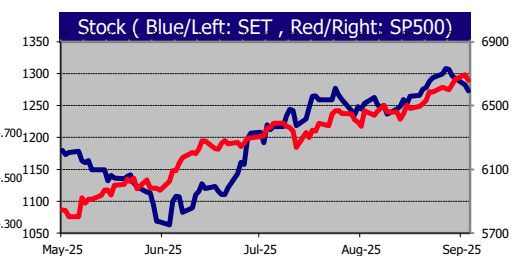
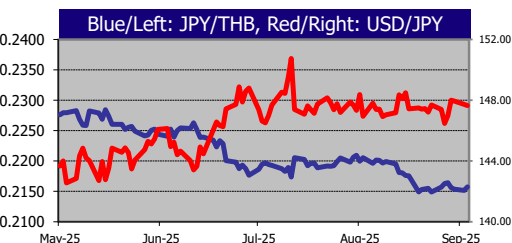
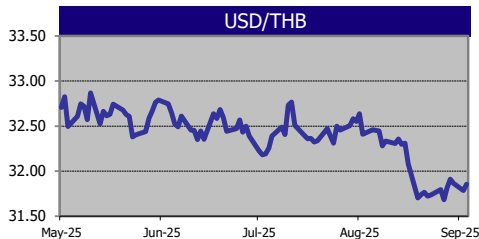
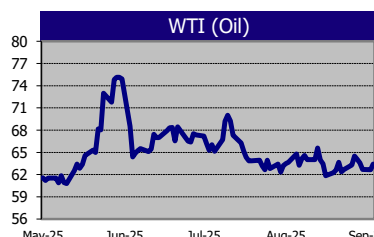
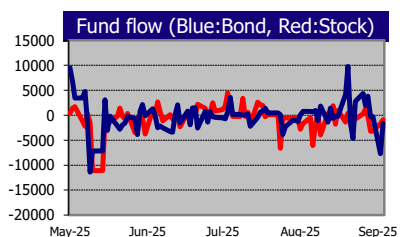
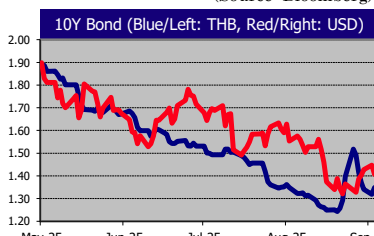
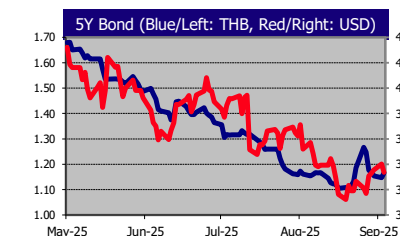
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,273.20	-9.34
NIKKEI (JP)	45,493.66	0.00
DOW (US)	46,292.78	-88.76
S&P500 (US)	6,656.92	-36.83
SHCOMP (CN)	3,821.83	-6.74
DAX(GER)	23,611.33	84.28

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(931)	740.9
Bond net flow	(1,612)	6077.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは31.70パーツ台後半で取引を開始後、五・十日のスポット応当日のドル買いが、31.80パーツ台後半まで上昇した。タイ中銀が来週再度金取引業者と会合を持ち貴金属の通貨への影響軽減策を協議すると伝わるも特段の為替の反応は見られなかった。欧州時間入りにかけて同水準で動意なく推移した後31.70パーツ台後半までドル安が進むも、NY時間入りにかけて31.80パーツ台後半まで水準を回復。その後は午前中に発表された米8月製造業・サービス業PMIがともに予想を下回ったことを受け上値は限定的で、31.80パーツ台後半で推移。午後は堅調な米2年債の入札結果が一段の重しとなり、31.80パーツ台前半まで値を下げるも、その後小幅に反発し、31.80パーツ台後半で取引終了。

●ドル円その他

アジア時間のドル円は147円台後半で取引開始後、東京休場で市場参加者も少なく動意に乏しい展開。特段の材料も見られず、147円台後半で揉み合いの推移に終始した。水準変わらず欧州時間に渡ると、引き続き方向感なく推移し、同水準でNY時間を迎える。午前中に発表された米8月製造業・サービス業PMIがともに予想を下回った等を受け、147円台後半で上値重く推移。午後は堅調な米2年債の入札結果が一段の重しとなり、147円台前半まで値を下げ、その後小幅に反発し、147円台後半で取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

足もとのタイ国内政治に関しては、短期的な安定が重要視される中、8月末から今月にかけて前政権から新政権への円滑な移行が実現したことで、センチメントは前向きとなっています。一方、アヌティン新内閣は4ヶ月以内に下院解散を公約していることから、暫定政権として任期が短く、経済刺激策も規模が限定されとの見方があります。同政権では「コンラクルン」と呼ばれる短期的な個人消費支出補助策が3ヶ月間実施される予定ですが、過去の経済プログラムよりも小規模であることから、経済状況の即時改善に繋がることは難しいと見られております。斯かる状況下、当面は金融政策が主要な政策手段となると考えられ、10月1日に就任予定のハト派姿勢で知られるウィタイ新総裁のもと、経済やインフレ見通しの弱さを背景に、10月8日に予定されているBOTでは利下げが予想されます。現在の経済ファンダメンタルズと乖離しているとも言えるパーツ高は、当局も金取引や価格がその要因とみなしているものの、現状有効な短期対策は国内金取引への課税程度と、パーツ相場の転換には複合的要因を考慮する必要があり、当面は見通しが難しい局面が続くものと考えています。(福島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.